



南山のまちづくりを通じて、里山の緑について考えよう

里山再生と コライア

里山伝道師伊井野雄二氏による
循環型木質エネルギー講座

1960年ごろまで、里山は薪や木炭等家庭用エネルギーの供給源として、農家の方々によって大切に守られてきました。里山は元々農家の方々の暮らしを助ける貴重な生産の場だったのです。それが、経済の発展に伴って石油や化学肥料がこれに取って代わり、いつしか多くの里山は利用されなくなり荒れていきました。

南山では今、このような里山を何とかしたいという地主さんたちの思いから、区画整理事業によって、里山の一部を残しながら、身近に自然のある新たな街づくりを進めています。

そこでは、昔そうだったように、南山に住む方々が、身近な自然や街をみんなで力を合わせて維持管理していく仕組みが準備されようとしています。

里山を再び私たちの身近な自然として保全していくためには、昔あった里山の利用価値を現代社会に新たに創り出す必要がありますが、森の手入れで出る木や枝を使った木質バイオマスは、私たちの暮らしを支える貴重な燃料になる可能性を秘めています。

そんな可能性を皆さんと一緒に感じてみたいと思います。

平成23年

5月22日(日)
10時~16時

会場 南山東部土地区画整理事業地内
参加費 無料

南山東部土地区画整理組合
問い合わせ TEL 042-378-5773

主催 南山東部土地区画整理組合（エリアマネジメント組織設立準備会）
協力 稲城市 NPO稲城里山グリーンワーク NPO南山の自然を守り育てる会
里山コモンズを前進させる会 他

*木質ペレットとは、木材をチップ状に粉碎し、円柱状に圧縮成型した燃料です。

